

リスク管理

また企業経営においては国際化の進展や地球環境への意識の高まり、各種法規制などの外部要因、マーケットにおける競争条件の変化等に伴って的確な意思決定と迅速な行動が求められて、これをサポートするビジ

地域の産業が発展するためには、広大な用地のほか道路や鉄道、空港、港湾、情報通信などのインフラが整備されていることが条件とされてきた。ところが産業構造が変化、経済のソフト化・サービス化、あるいは産業の高付加価値化が進むと、大学や研究機関などといった「知」のインフラの重要性が高まりつつある。各自治体が大学や研究機関の誘致に力を入れているのは、こうしたことが背景の一つにある。

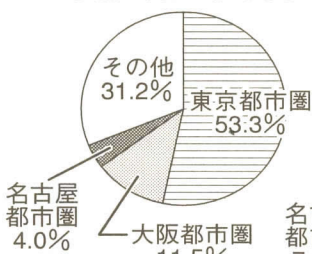
リスクマネジメント

ABC

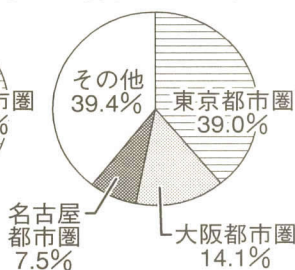
地域産業の発展と人材

地域産業の発展に必要な「人材」の地域分布

学術・開発研究機関



専門サービス業



(資料) 総務省「平成16年事業所・企業統計調査」

(注) いずれも従業員数の割合

東京都市圏…東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

大阪都市圏…大阪府、京都府、兵庫県、奈良県

名古屋都市圏…愛知県、岐阜県

「人材」誘致へ積極投資を

ネスや自社商品の付加価値、競争力を高めるための各種専門サービスへの需要が高まっている。大学、研究機関や前述のようなサービスが地域産業の発展にとってどれだけの有効なものになるかに十分確保できないとい

は、そこに所属する研究者や専門家、サービス提供者などの「人材」の能力に大いに依存する。しかしながら、特に地方においては、産業の発展に必要な人材を量・質ともに十分確保できないとい

う問題に直面している。こうした人材の育成には時間がかかるうえに、ビジネスの面でより魅力的な地域である大都市圏に移動・集中する傾向が顕著であるためだ。

地方においては、製造や物流などといった「機能」誘致は引き続き可能だとしても、産学連携やベンチャー育成などによって苦勞して創出・育成した企業が大きく成長し、その地域産業の発展に貢献する機会が失われつつある。すなわち、産業発展のための投資をその地域内で回収できなくなる、というリスクが高まっているのである。

地域産業の発展のためとして、これまでは企業誘致や新産業の創出など

が注目され、そこに多くの資金や人材が投入されてきた。これらの取り組みが、地元の雇用確保や地域格差の縮小等に一定の効果があったことは評価できる。しかし今後においては、地域で産業が成長し発展するためのインフラ、すなわち企業が成長するうえで求められる「人材の誘致や定着への取り組みがますます重要となり、そして、そのための投資を積極的に進めない限りは、地域産業が持続的かつダイナミックな発展を実現することは困難なものとなる。

企業の成長・発展にとって必要な「人材」を惹きつける、魅力的なまちづくりを進めることは、これからの地域産業の発展にとって重要なテーマである。